

# 国分寺市立内藤さつき公園の整備についての方針

名称： 国分寺市立内藤さつき公園

所在地： 国分寺市内藤一丁目 20 番地 19

面積： 開園済み 822.69 m<sup>2</sup>， 未整備 816.38 m<sup>2</sup> 合計面積 1639.07 m<sup>2</sup>

## 【整備方針】

「緑と開放感のある憩いの場所であり，防災性に配慮した安全で安心できる公園」  
未整備区域は，開園済み部分との一体性に配慮しながら防災機能を拡充していく。

## 【各計画の位置付け】

### ・『国分寺市都市計画マスタープラン』

内藤地域では「JR中央線より南のエリアにおいては地区防災センターがないため，災害時の拠点となる施設や農地等のオープンスペースを活用した避難場所の確保が求められます。」とされている。

### ・『国分寺市緑の基本計画 2011』

安全で安心できる公園の整備で「公園は，災害時の避難・救護活動の場所となるほか，延焼遮断帯としての役割を持っており，市民生活の安全性を高めることから，整備及び防災機能の強化を図ります。」また，「災害時の一時的な避難場所として，延焼防止や輻射熱の遮断に有効な樹木による外縁部の緑化や，防災備蓄倉庫，災害用トイレ，防火水槽の設置などの整備を図ります。」とされている。

### ・『国分寺市地域防災計画』

公園等の整備で「公園不足地域における整備」，「公園の防災利用の推進」の位置付けがされている。

## 【これまでの都市計画決定説明会等での意見】

内藤さつき公園の都市計画決定に係る懇談会及び説明会を行った。その際に，公園の整備内容についての意見もあり，概ね共通するキーワードは「防災」であった。

## 【今後の予定】

令和2年度

- ・ 6月26日（金）・27日（土）・28日（日）に整備内容について懇談会を実施
- ・ 基本設計の実施
- ・ 9月上旬頃，懇談会の意見を踏まえた説明会を実施
- ・ 詳細設計の実施・確定

令和3年度

- ・ 整備工事
- ・ 年度末～次年度当初頃，開園

## 対象地の整備イメージ



### 開園済み公園の設備

- ・園路
- ・ダスト舗装
- ・フェンス
- ・ベンチ，車止め
- ・照明灯（ソーラー式を含む）
- ・築山（芝生）
- ・雨水浸透施設
- ・複合遊具
- ・水飲み施設
- ・防災井戸
- ・防火水槽

### 整備内容（案）

- ・園路
- ・ダスト舗装
- ・フェンス
- ・ベンチ，車止め
- ・照明灯
- ・芝生，さつきの植栽
- ・雨水浸透施設
- ・公衆用トイレ
- etc

### 防災担当部署からの整備要望

- ・ソーラー非常用電源付照明灯
- ・防災ベンチ（マンホールトイレ用テント等が収容可能なもの）
- ・防災トイレ（マンホールトイレ）
- ・防災倉庫
- ・Wi-Fi

※整備内容は，懇談会で市民の意見を伺いながら決めていく。